



観光文化スポーツ部 文化財課

-特別展 鈴木空如没後80年-

鈴木空如筆「法隆寺金堂壁画」展について

大仙市出身の日本画家・仏画家の鈴木空如(1873-1946)の没後80年を記念した特別展を開催します。

空如は、奈良県・法隆寺金堂壁画12面を1949年の金堂火災前に原寸大(大壁4面:縦約3m×横約2.5m、小壁8面:縦3m×横約1.5m)で3度模写した画家です。

今回の特別展では、空如が最初に模写した、1922年制作の第1作目の作品を展示します。この作品は平成30(2018)年に箱根湯本・吉池旅館(空如の親族)から大仙市に寄贈されたものです。受贈時は、表装(表具)されておらず公開することが困難であったため、令和5(2023)年から令和8(2026)年までの4カ年で表装を行い、このたび展示するものです。

また、表装の資金の一部は、クラウドファンディングを活用しています。このクラウドファンディングは、市民や全国のファンの皆さんの思いを形にして、貴重な同作品の保存継承と公開につなげていくものです。

特別展とクラウドファンディングの活動を通して、「鈴木空如」模写絵をさらに広くPRし、「多くの人に金堂壁画の素晴らしさを知ってもらいたい」という空如の意志を引き継ぎ、未来に伝えていきます。

■ 会場・日時

- 大仙市太田文化プラザ(太田町太田新田田尻3-4)
・9月25日(金)~27日(日)午前10時~午後4時
- 秋田市文化創造館(秋田市千秋明德町3-16)
・10月10日(土)~18日(日) **午前10時~午後6時30分 休館日13日(火)**

■ 内 容

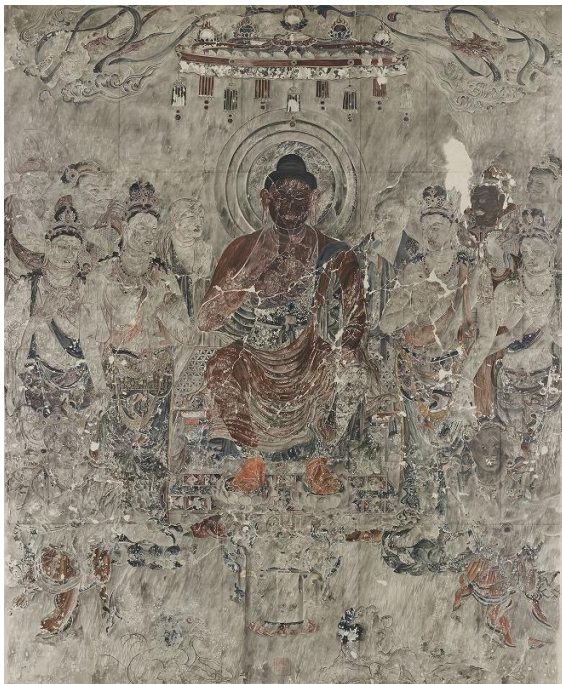
- 今回の展示は、2会場で実施。表装が完了した12作品を展示します。
 - 大仙市太田文化プラザ…法隆寺金堂内の壁画の並び順を再現した展示
 - 秋田市文化創造館…NPO法人アーツセンターとのコラボレーション企画により、若年層や外国人観光客に興味を持ってもらうために挑戦的な展示

■ クラウドファンディングについて

クラウドファンディング(CF)は今年度も下記の期間で実施します。本事業への賛同や応援の形としていただいた寄付金は、空如によって描かれ、歴史的価値のある、法隆寺金堂壁画の模写絵の保存継承と公開に活用させていただきます。

- 募集期間 8月28日(金)から10月31日(土)まで
- 目標金額 200万円(第一目標額)
 - 昨年の寄付額(人)…3,295 千円(137人)
- CF運営会社 READYFOR
- CF の方式…All In 型(実行確約型)。集まった寄付金の多寡に関わらず、事業の実施を前提とする(またはすでに実施予算が確定している)という募集方式。

■ 令和8年度表装事業対象作品



秋田県指定有形文化財
鈴木空如筆「法隆寺金堂壁画 第9号壁 弥勒浄土図」(紙本着色、縦 317cm×横 252.5cm)



秋田県指定有形文化財
鈴木空如筆「法隆寺金堂壁画 第10号壁 薬師浄土図」(紙本着色、縦 314cm×横 255cm)